

荒川区景況速報（令和4年10月～12月）

あら坊の景気ウォッチング！



全業種の動向

1 今期（10～12月）・次期（1～3月）の業況判断

※D Iとは、「良い」と回答した企業の割合－「悪い」と回答した企業の割合
荒川区の今期は▲32.6（前回調査時▲49.1）と大きく改善した。次期は▲44.8と大きく悪化が予想されている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

2 今期（10～12月）の売上（7～9月と比較した状況）

「増加した」が26.2%、「あまり変わらない」が30.8%、「減少した」が43.0%となっている。

原材料価格・原油価格高騰による影響について

3 最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか

「大いにマイナスの影響があった」が36.6%、「マイナスの影響があった」が48.8%、「変わらない」が14.0%、「プラスの影響があった」が0.6%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%となっている。

4 原材料・原油価格高騰を受けたコスト増加分の価格転嫁について、貴社に当てはまるものを教えてください

「全く転嫁できていない」が24.4%、「転嫁できたのは半分に満たない」が29.1%、「半分以上は転嫁できている」が33.7%、「全て転嫁できている」が4.7%、「コストが増加していないため転嫁する必要がない」が8.1%となっている。

5 原材料・原油価格高騰を踏まえた、固定費削減や省エネルギーに向けた設備の更新等について、貴社に当てはまるものを教えてください

「すでに設備更新を実施した」が5.8%、「実施する予定がある」が14.0%、「実施予定はない」が50.6%、「検討中」が29.7%となっている。

* 調査方法等

今回の調査は、業種別構成比に基づき、抽出した区内中小企業200事業所を対象に、今期と次期について調査を行いました。調査票は令和4年12月9日に発送し、172事業所から回答（回収率86.0%）がありました。また、集計値は四捨五入で表記しています。

（問合せ）荒川区 産業経済部 産業振興課 管理係 担当 山本・松村
電話：03（3802）3111 内線：446・476

1 今期（10～12月）・次期（1～3月）の業況判断

(1) 全業種

荒川区の今期は▲32.6（前回調査▲49.1）と大きく改善、次期は▲44.8 と大きく悪化の予想となっている。
 全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	7～9月	▲49.1	10～12月	▲32.6	1～3月	▲44.8	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	7～9月	▲19.5	10～12月	▲22.9	1～3月	▲15.8	
東京都（東京都 中小企業の景況）	8月	▲30.0	11月	▲32.0	12～2月	▲22.0	

(2) 製造業

荒川区の今期は▲23.4（前回調査▲46.5）と大きく改善したが、次期は▲46.8 と大きく悪化の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国・東京都ともに改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	7～9月	▲46.5	10～12月	▲23.4	1～3月	▲46.8	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	7～9月	▲15.2	10～12月	▲19.2	1～3月	▲11.8	
東京都（東京都 中小企業の景況）	8月	▲25.0	11月	▲30.0	12～2月	▲21.0	

(3) 卸売業

荒川区の今期は▲35.7（前回調査▲56.4）と大きく改善したが、次期は▲54.8 と大きく悪化の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では大きく改善、東京都では改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	7～9月	▲56.4	10～12月	▲35.7	1～3月	▲54.8	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	7～9月	▲18.5	10～12月	▲21.3	1～3月	▲10.4	
東京都（東京都 中小企業の景況）	8月	▲29.0	11月	▲28.0	12～2月	▲20.0	

(4) 小売業

荒川区の今期は▲51.2（前回調査▲68.4）と大きく改善、次期も▲41.5 と大きく改善の予想となっている。全国・東京都の今期～次期を見ると、全国では改善、東京都では大きく改善の予想となっている。

調査名	前期		今期		次期		傾向
	時点	DI	時点	DI	時点	DI	
荒川区 景況速報	7～9月	▲68.4	10～12月	▲51.2	1～3月	▲41.5	
全国（中小企業庁 中小企業景況調査）	7～9月	▲27.8	10～12月	▲31.0	1～3月	▲24.8	
東京都（東京都 中小企業の景況）	8月	▲47.0	11月	▲53.0	12～2月	▲32.0	

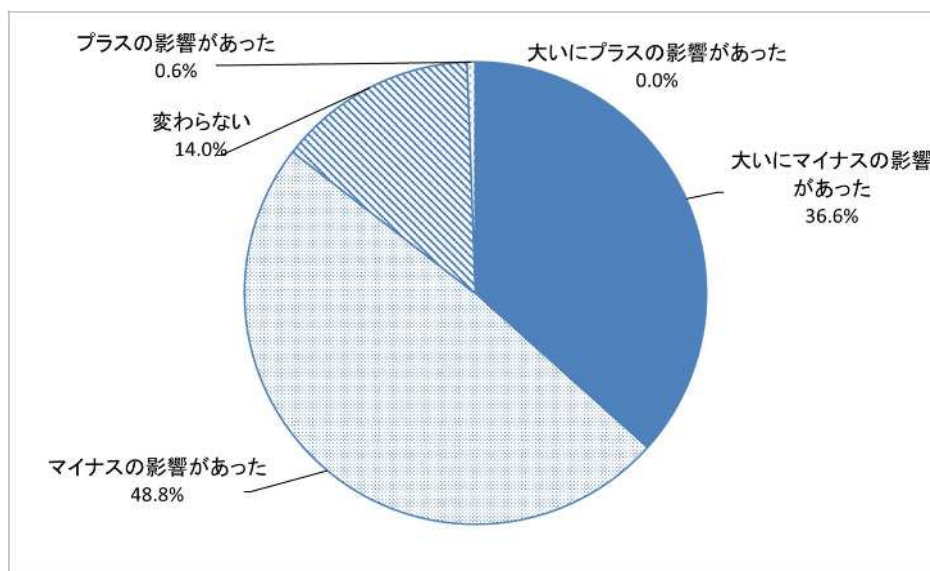
2 今期（10～12月）の売上（7～9月と比較した状況）

「増加した」が26.2%、「あまり変わらない」が30.8%、「減少した」が43.0%となっている。
（前回調査 「増加した」：12.1%、「あまり変わらない」：46.1%、「減少した」：41.8%）
業種別では「増加した」が、製造業では31.9%、卸売業では23.8%、小売業では19.5%となっている。

3 原材料価格・原油価格高騰による影響について

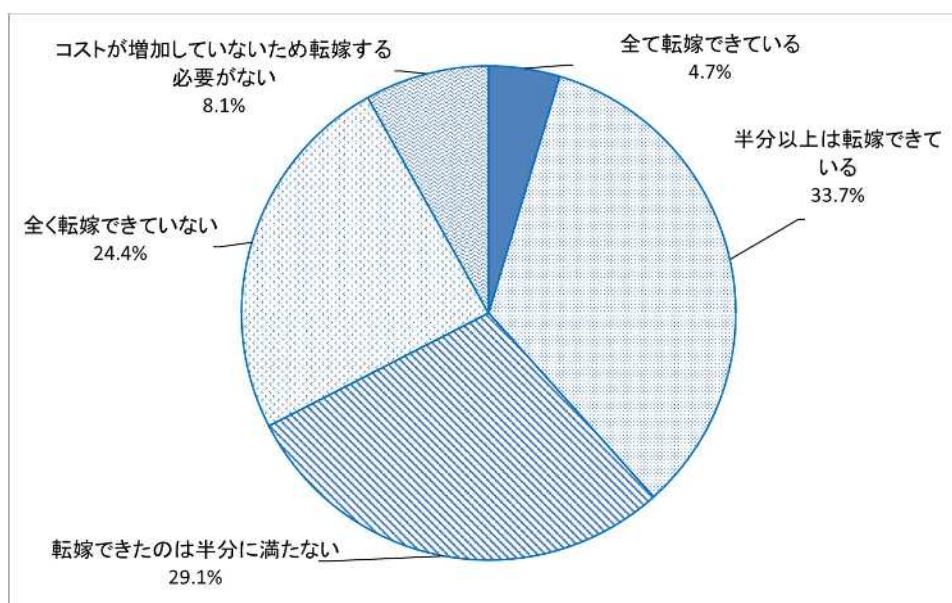
最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか

「大いにマイナスの影響があった」が36.6%、「マイナスの影響があった」が48.8%、「変わらない」が14.0%、「プラスの影響があった」が0.6%、「大いにプラスの影響があった」が0.0%となっている。



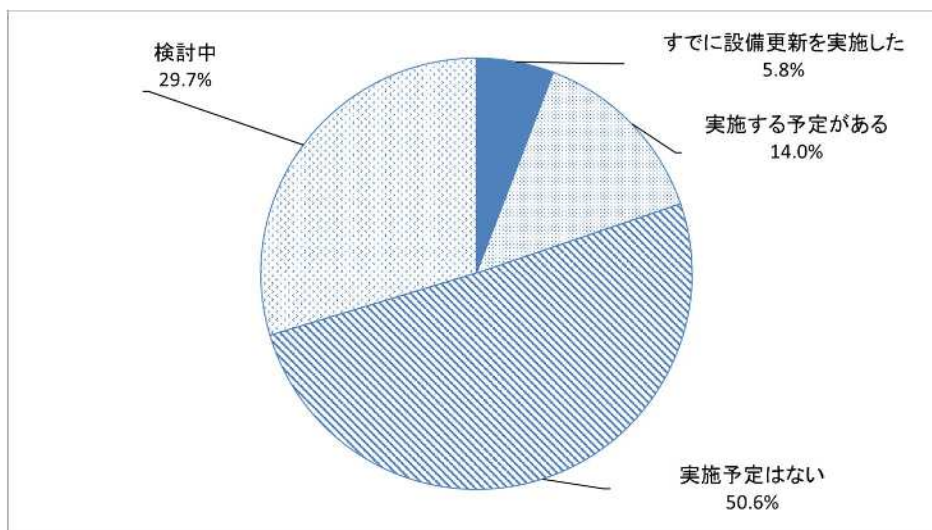
原材料・原油価格高騰を受けたコスト増加分の価格転嫁について、貴社に当てはまるものを教えてください

「全く転嫁できていない」が24.4%、「転嫁できたのは半分に満たない」が29.1%、「半分以上は転嫁できている」が33.7%、「全て転嫁できている」が4.7%、「コストが増加していないため転嫁する必要がない」が8.1%となっている。



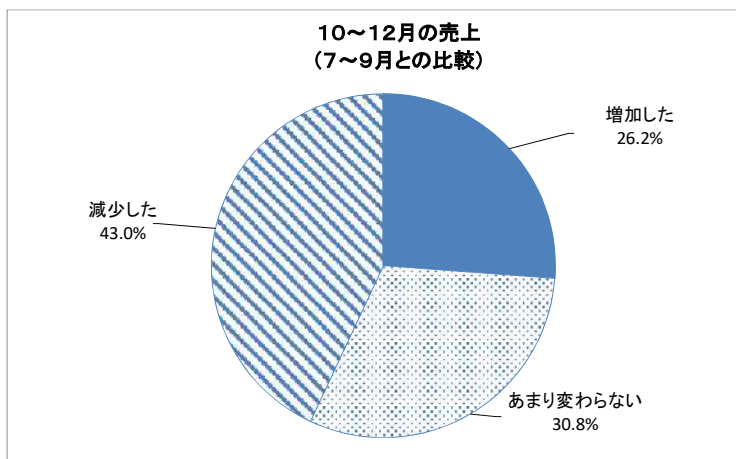
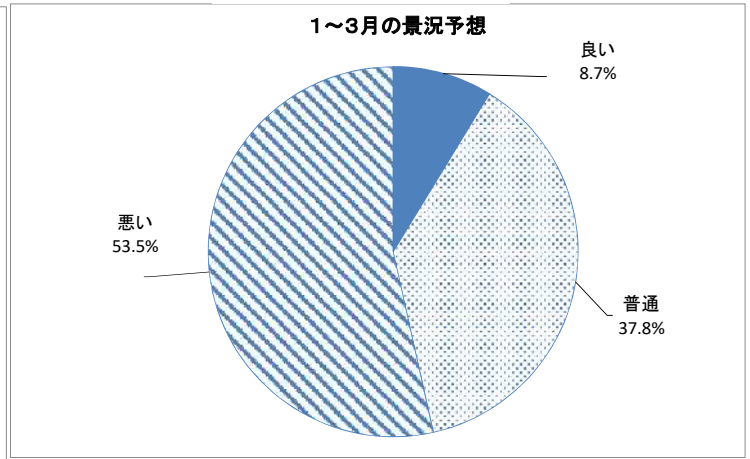
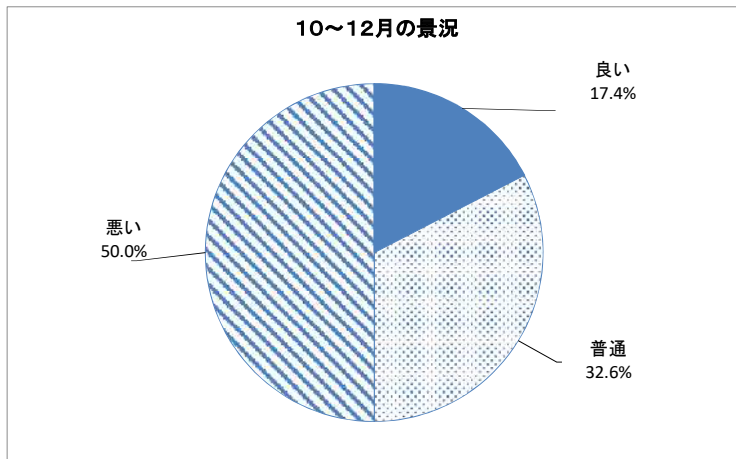
原材料・原油価格高騰を踏まえた、固定費削減や省エネルギーに向けた設備の更新等について、貴社に当てはまるものを教えてください

「すでに設備更新を実施した」が5.8%、「実施する予定がある」が14.0%、「実施予定はない」が50.6%、「検討中」が29.7%となっている。



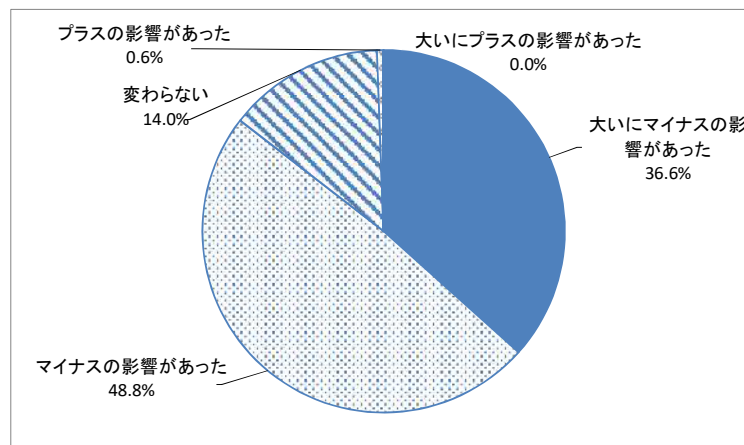
4 主な自由意見等

業種	内 容
製造業	電気料金高騰への対応やエネルギー削減に向けて、屋上にソーラーパネルを設置することを検討している。
製造業	今期は取引先の閉店セールがあり、特別な事情で売上がアップした。今後は取引先が減り、売上が更に悪化することは確実である。
製造業	飲食店等が当社の得意先だがリモートワークの増加や物価高で客数が戻らず、閉店、廃業が絶えない。何とかしのぎたいと思っているが、来年以降の見通しが辛い状態である。
卸売業	卸売業なので原材料の高騰をすぐには価格転嫁できなかった。2023年からようやく値上げ予定。粗利率は回復すると思うが、値上げがどのくらい販売に影響するかが心配。
卸売業	業種の性質上、原材料の価格動向についてはこれまでどおり静観している状況である。
小売業	以前から3階の屋上に太陽光発電設備と蓄電池の設置を考えていた。補助金があるなら検討したい。
小売業	仕入部品が全て値上がりしており、固定費もこれ以上削減することができない状況。
サービス業	1月から値上げをする予定。これほど原材料が値上がりすると思っていなかった。
サービス業	夜間の人手はまだ少ないが人の出入りは多くなり、商店街にも賑わいが戻ってきたと感じる。
建設業	コロナの生活に慣れて来たせいか徐々に仕事の依頼も増えつつある。

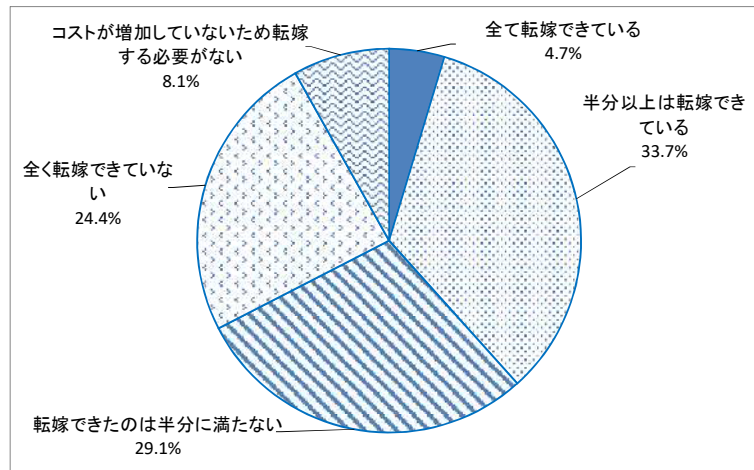


原材料価格・原油価格高騰による影響について

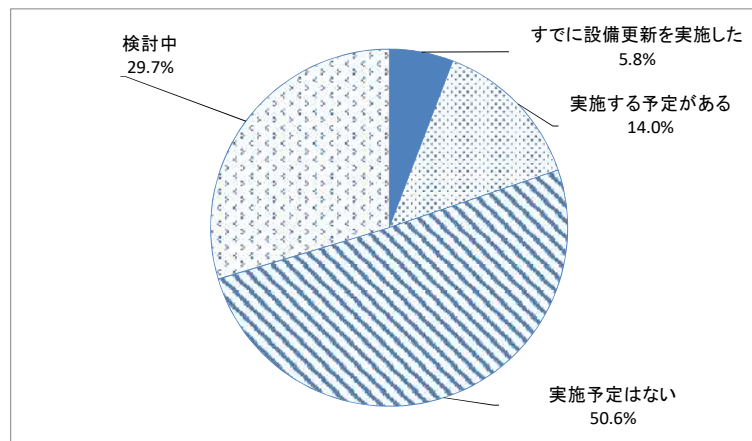
最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)

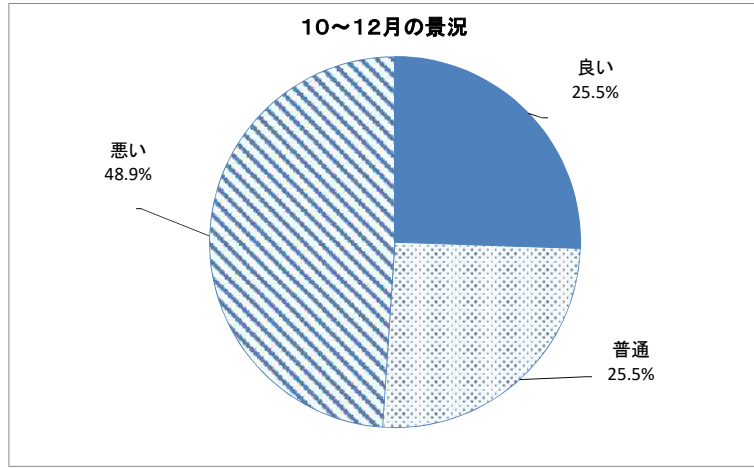


原材料・原油価格高騰を受けたコスト増加分の価格転嫁について、貴社に当てはまるものを教えてください

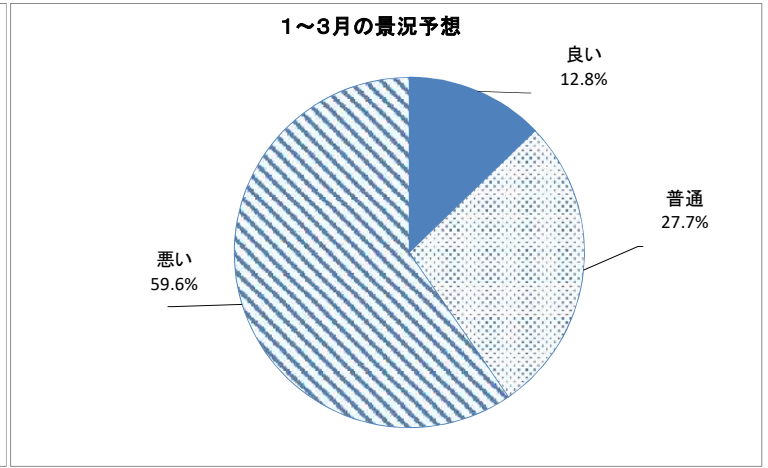


原材料・原油価格高騰を踏まえた、固定費削減や省エネルギーに向けた設備の更新等について、貴社に当てはまるものを教えてください

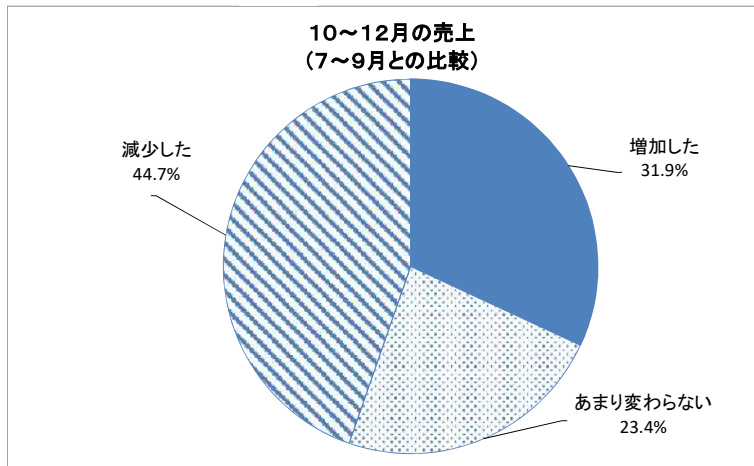




DI ▲ 23.4 = 25.5(良い) - 48.9(悪い)

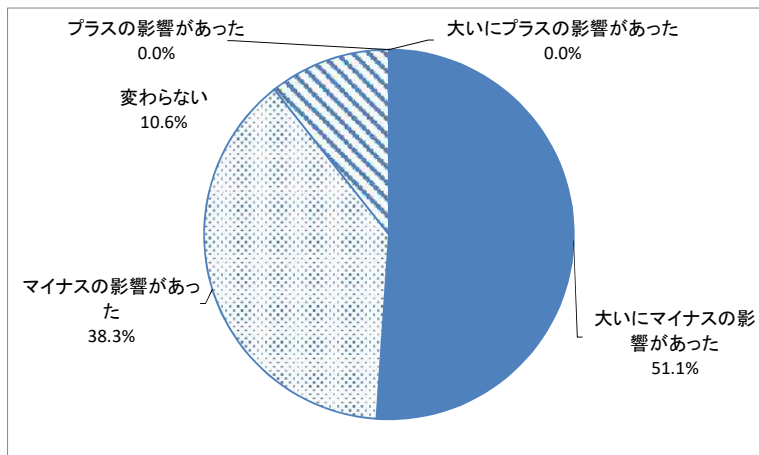


DI ▲ 46.8 = 12.8(良い) - 59.6(悪い)

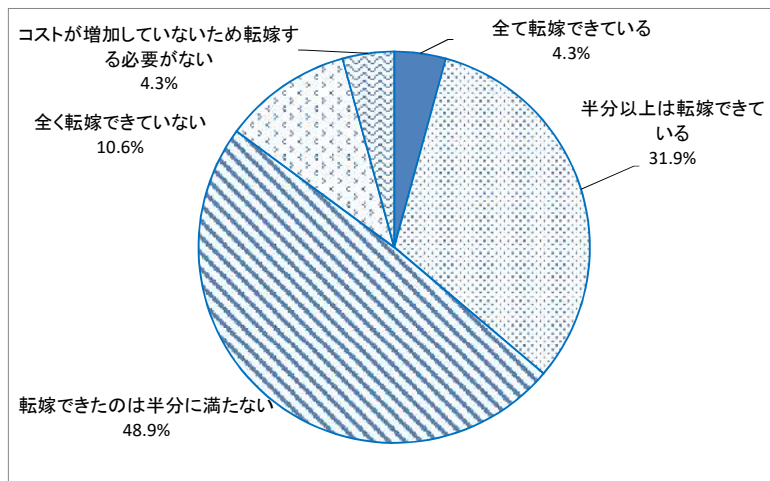


原材料価格・原油価格高騰による影響について

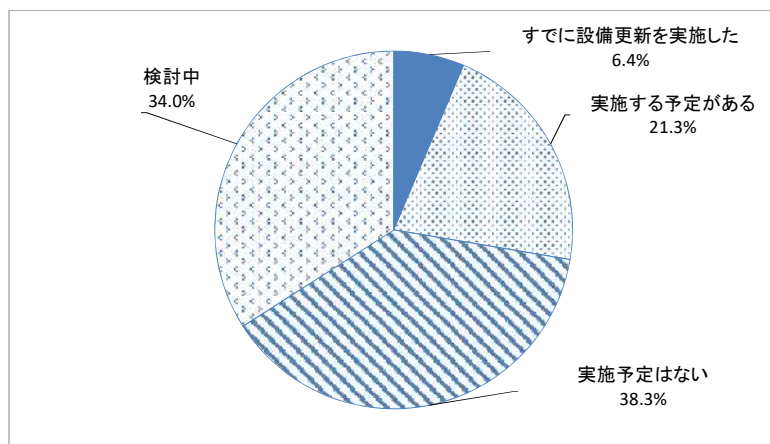
最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)

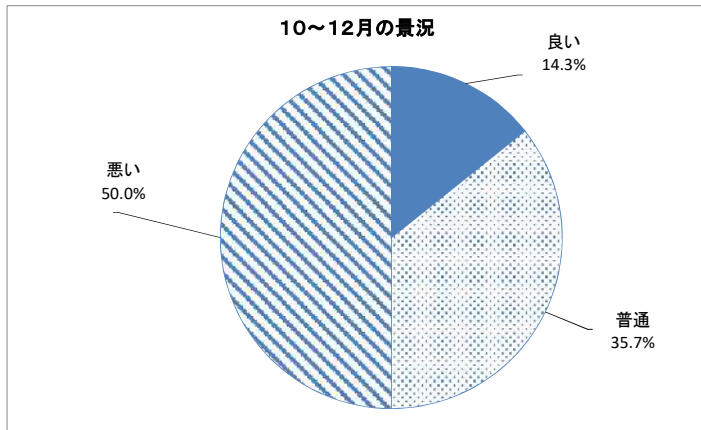


原材料・原油価格高騰を受けたコスト増加分の価格転嫁について、貴社に当てはまるものを教えてください

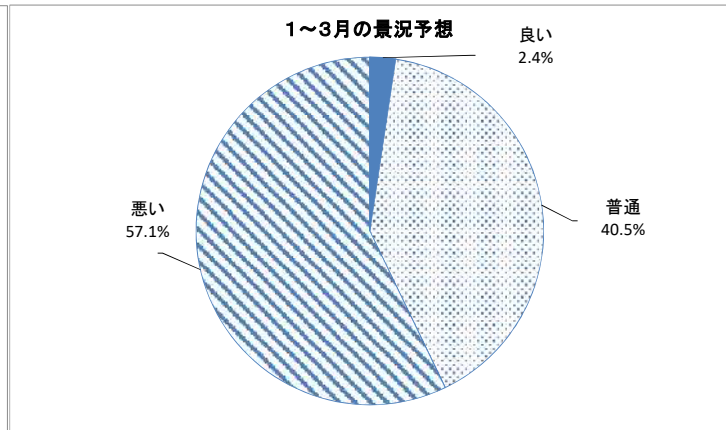


原材料・原油価格高騰を踏まえた、固定費削減や省エネルギーに向けた設備の更新等について、貴社に当てはまるものを教えてください

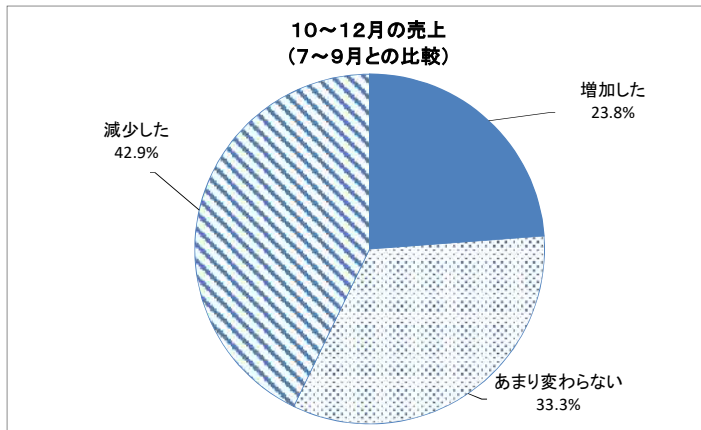




DI ▲ 35.7 = 14.3(良い) - 50(悪い)

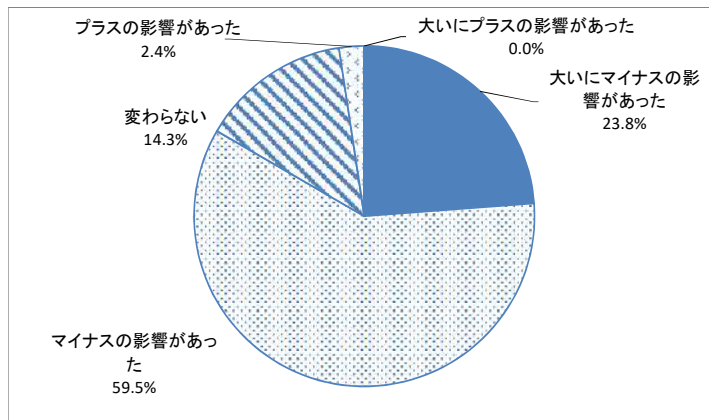


DI ▲ 54.8 = 2.4(良い) - 57.1(悪い)

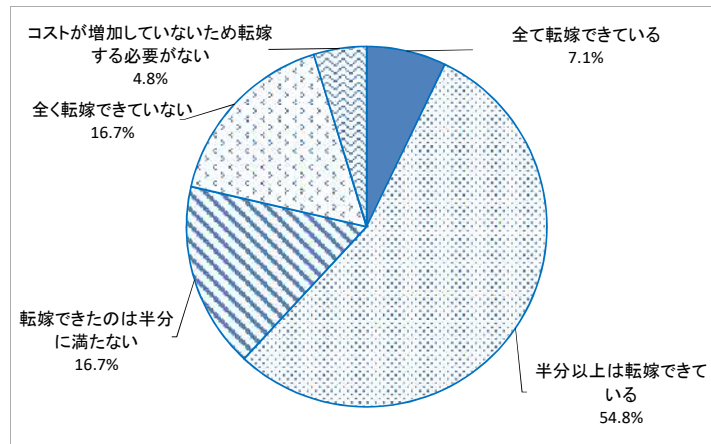


原材料価格・原油価格高騰による影響について

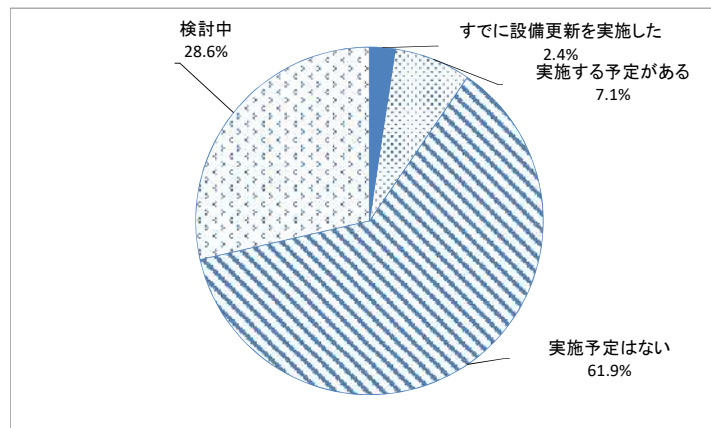
最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)

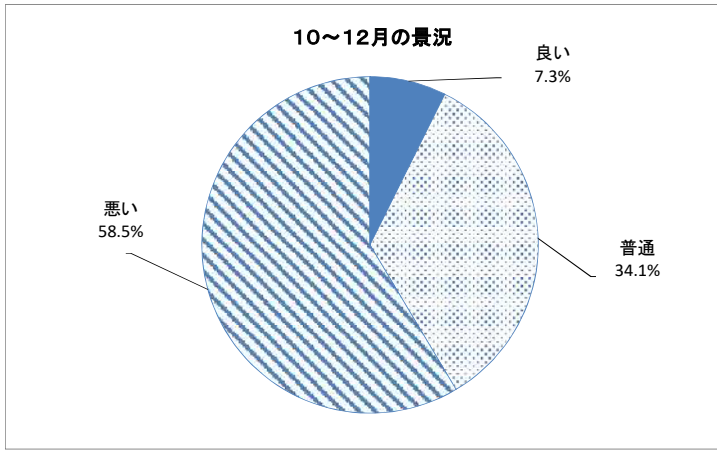


原材料・原油価格高騰を受けたコスト増加分の価格転嫁について、貴社に当てはまるものを教えてください

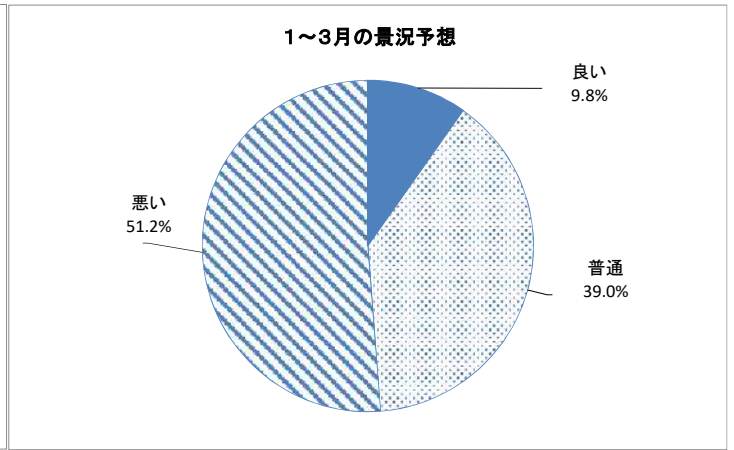


原材料・原油価格高騰を踏まえた、固定費削減や省エネルギーに向けた設備の更新等について、貴社に当てはまるものを教えてください

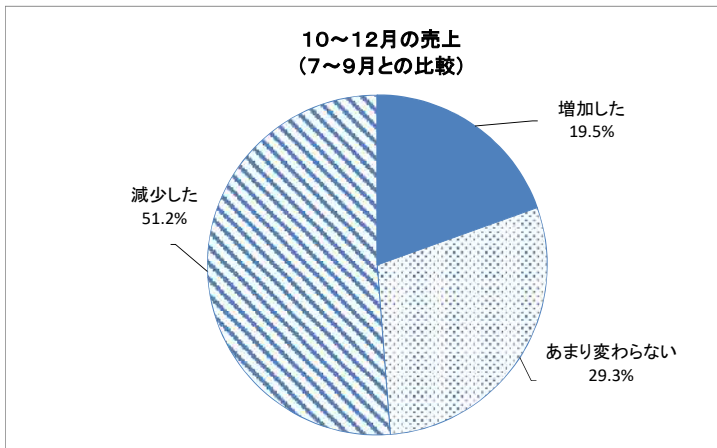




DI ▲ 51.2 = 7.3(良い) - 58.5(悪い)

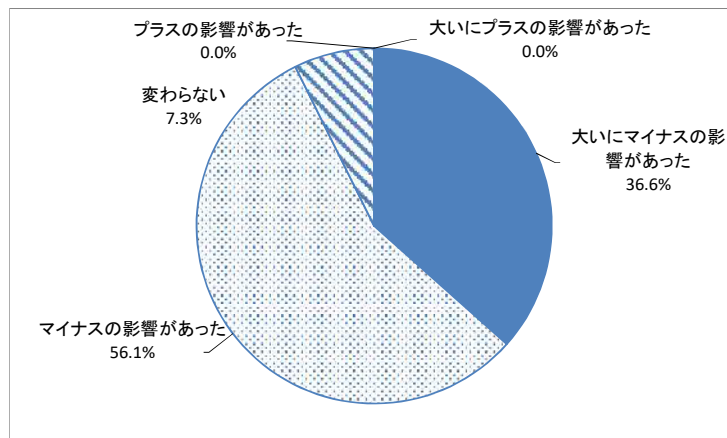


DI ▲ 41.5 = 9.8(良い) - 51.2(悪い)

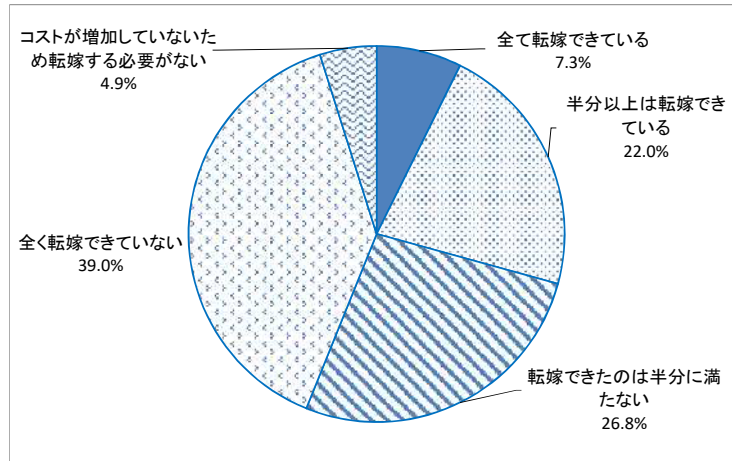


原材料価格・原油価格高騰による影響について

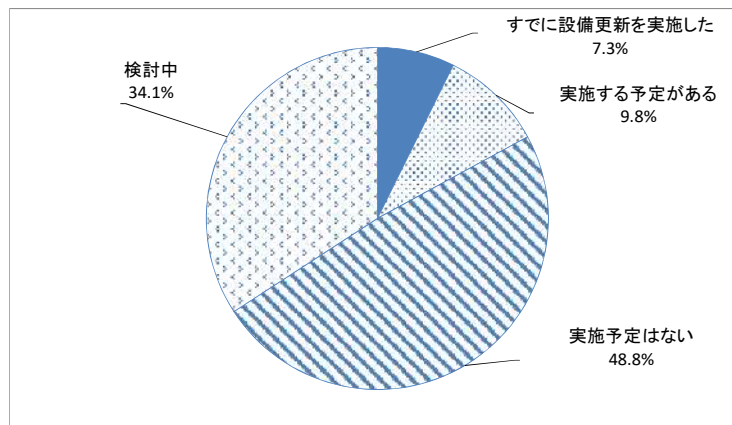
最近の「原材料」や「原油」などの高騰は、貴社の経営に影響を与えましたか(番号に○)



原材料・原油価格高騰を受けたコスト増加分の価格転嫁について、貴社に当てはまるものを教えてください

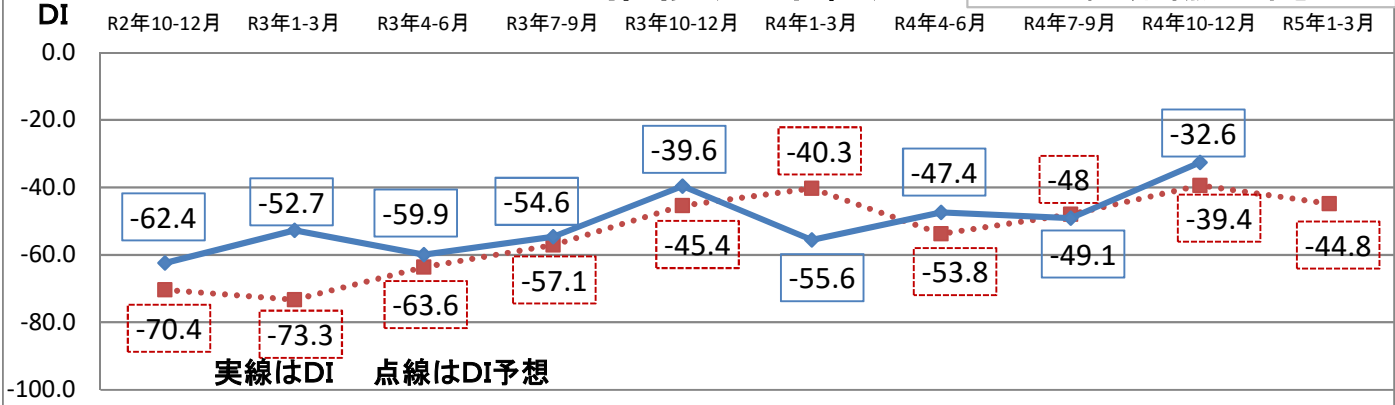


原材料・原油価格高騰を踏まえた、固定費削減や省エネルギーに向けた設備の更新等について、貴社に当てはまるものを教えてください

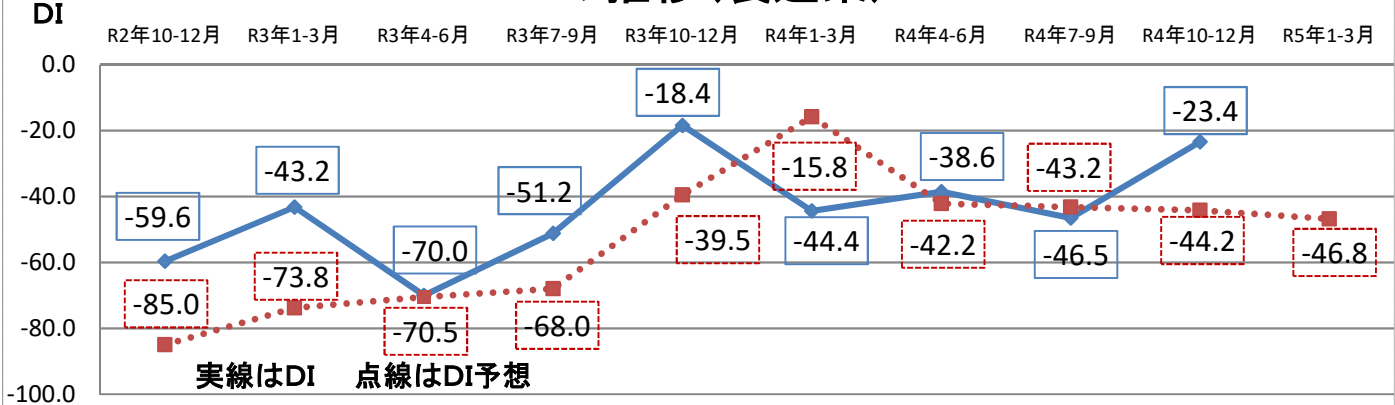


(例)DI予想のR5年1~3月は、
R4年12月時点での予想

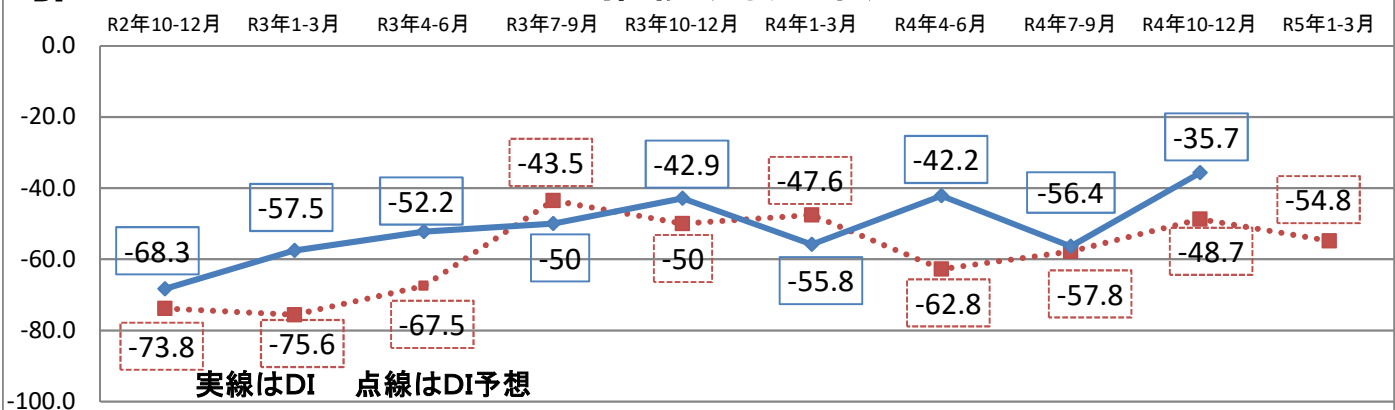
DIの推移(全業種)



DIの推移(製造業)



DIの推移(卸売業)



DIの推移(小売業)

